

堺市 子ども・子育て支援に関するニーズ調査（就学前）

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地域の小学校区名を記入してください。

() 小学校区

小学校区がわからない場合は、町名を記入してください。 _____ 区 _____ 町 _____ 丁

※「小学校区」については、堺市ホームページ「市立小学校の通学区域」のページで確認できます。

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。
(○は1つ)

1. 母親 2. 父親 3. その他（具体的に： _____)

問3 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。（あてはまる番号に○）

1. 配偶者・パートナーがいる 2. 配偶者・パートナーはいない → 3. 離婚 4. 死別 5. 未婚

問4 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。

平成 _____ 年 _____ 月生まれ

問5 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数をご記入ください。
2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

きょうだい数 _____ 人 末子の生年月月：平成 _____ 年 _____ 月生まれ

問6 宛名のお子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。
(○は1つ)

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親
4. 主に祖父母 5. その他（具体的に： _____)

問7 宛名のお子さんの母親や父親は日ごろ家事や育児（子どもの世話にかかる時間）にどのくらい時間を費やしていますか。（回答者が可能な範囲で回答してください）

(1) 母親の家事及び育児時間 【父子家庭等の場合は記入は不要です】（それぞれ○は1つ）

家事（炊事、掃除、洗濯等）	① [平日]	1. 10分未満	2. 10～29分	3. 30分以上
	② [休日]	1. 10分未満	2. 10～29分	3. 30分以上
育児（子どもの世話にかかる時間）	③ [平日]	1. 10分未満	2. 10～29分	3. 30分以上
	④ [休日]	1. 1時間未満	2. 1～3時間未満	3. 3時間以上

(2) 父親の家事及び育児時間 【母子家庭等の場合は記入は不要です】（それぞれ○は1つ）

家事（炊事、掃除、洗濯等）	① [平日]	1. 10分未満	2. 10～29分	3. 30分以上
	② [休日]	1. 10分未満	2. 10～29分	3. 30分以上
育児（子どもの世話にかかる時間）	③ [平日]	1. 10分未満	2. 10～29分	3. 30分以上
	④ [休日]	1. 1時間未満	2. 1～3時間未満	3. 3時間以上

問8 問7でお答えいただいた母親の家事・育児にかかる時間について、父親はどう感じていますか。(○は1つ)
(回答者が可能な範囲で回答してください)

1. 非常に満足 2. どちらかという満足 3. どちらかという不満 4. 非常に不満

問9 問7でお答えいただいた父親の家事・育児にかかる時間について、母親はどう感じていますか。(○は1つ)
(回答者が可能な範囲で回答してください)

1. 非常に満足 2. どちらかという満足 3. どちらかという不満 4. 非常に不満

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問10 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない ⇒ **問13へ**

問11 問10で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心である
2. 親族の身体的負担が大きく心配である
3. 親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や成長にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 (具体的に: _____)

問12 問10で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 知人・友人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心である
2. 知人・友人の身体的負担が大きく心配である
3. 知人・友人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や成長にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 (具体的に: _____)

問 13 宛名のお子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(○は1つ)

- | | |
|----------|-----------|
| 1. いる／ある | 2. いない／ない |
|----------|-----------|

問 14 **問 13**で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | | |
|---------------|-----------------|--------------|----------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 | 3. 近所の人 | 4. 子育て支援施設・NPO |
| 5. 保健所・保健センター | 6. 保育所 | 7. 幼稚園 | 8. 認定こども園 |
| 9. 民生委員・児童委員 | 10. 児童発達支援センター | 11. かかりつけの医師 | |
| 12. 区役所子育て支援課 | 13. その他(具体的に:) | | |

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

問 15 母親の就労状況をお答えください。(○は1つ)【父子家庭等の場合は記入は不要です】

- | |
|--|
| 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない |
| 2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である |
| 3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない |
| 4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない |
| 6. これまで就労したことがない |

問 16 **問 15**で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり _____日	1日当たり _____時間
--------------	---------------

問 17 **問 15**で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は24時間制でお答えください。(例 8時00分、18時30分 等)

家を出る時間 _____時_____分	帰宅時間 _____時_____分
---------------------	-------------------

問18 **問15**で「3」「4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。

フルタイムへの転職希望はありますか。

母親の転職希望（○は1つ）

1. フルタイムへの転職希望があり、実現の見込みがある
2. フルタイムへの転職希望はあるが、実現の見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問19 父親の就労状況をお答えください。（○は1つ）【母子家庭等の場合は記入は不要です】

1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

問20 **問19**で「1」～「4」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり _____日 1日当たり _____時間

問21 **問19**で「1」～「4」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、24時間制でお答えください。

家を出る時間 _____時_____分 帰宅時間 _____時_____分

問22 **問19**で「3」「4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。

フルタイムへの転職希望はありますか。

父親の転職希望（○は1つ）

1. フルタイムへの転職希望があり、実現の見込みがある
2. フルタイムへの転職希望はあるが、実現の見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問23 問15または**問19**で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。就労したいという希望はありますか。あてはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する下線部には数字をご記入ください。

(1) 母親の就労希望

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番小さい子どもが、_____歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

希望する就労形態

- [ア. フルタイム
イ. パート、アルバイト等]

→1週当たり _____日 1日当たり _____時間

(2) 父親の就労希望

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番小さい子どもが、_____歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

希望する就労形態

- [ア. フルタイム
イ. パート、アルバイト等]

→1週当たり _____日 1日当たり _____時間

宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問 25 に示した事業をいいます。

問 24 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。
(○は1つ)

- | | |
|-----------|----------------------------|
| 1. 利用している | 2. 利用していない ⇒ 問 28 へ |
|-----------|----------------------------|

問 25 **問 24**で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

- | |
|--|
| 1. 認可保育所 (堺市が定める最低基準に適合した施設で堺市の認可を受けた定員 20 人以上のもの) |
| 2. 幼稚園 |
| 3. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設) |
| 4. 認証保育所 (さかい保育室) (認可保育所でないが、市が認証した施設) |
| 5. 幼稚園の預かり保育 (通常就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ) |
| 6. 小規模な保育施設 (堺市が定める最低基準に適合した施設で堺市の認可を受けた定員が概ね 6～19 人のもの) |
| 7. 家庭保育室、さかい乳幼児ルーム (保育者の家庭等で 5 人以下の子どもを保育する事業) |
| 8. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設) |
| 9. その他の認可外の保育施設 |
| 10. 居宅訪問型保育 (保育者が子どもの家庭で保育する事業) |
| 11. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業) |
| 12. その他 (具体的に: _____) |

問 26 **問 24**で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1 週当たり何日、1 日当たり何時間 (何時から何時まで) かをご記入ください。**問 25**で複数に○をつけた方は合計してください。時間は、24 時間制でご記入ください。

(1) 現在

1 週当たり _____ 日	1 日当たり _____ 時間 (_____ 時 _____ 分 ~ _____ 時 _____ 分)
----------------	---

(2) 希望

1 週当たり _____ 日	1 日当たり _____ 時間 (_____ 時 _____ 分 ~ _____ 時 _____ 分)
----------------	---

問 27 **問 24**で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。現在、利用している教育・保育事業の主な実施場所はどちらにありますか。(○は1つ)

- | | | |
|------------------|------------------|--------|
| 1. 堺市内 (お住まいの区内) | 2. 堺市内 (お住まいの区外) | 3. 堺市外 |
|------------------|------------------|--------|

問28 問24で「2. 利用していない」に○をつけた方うかがいます。利用していない理由は何ですか。
(あてはまる番号すべてに○)

1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため(_____ 歳くらいになったら利用しようと考えている)
9. その他(具体的に: _____)

問29 すべての方うかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。(あてはまる番号すべてに○) なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 認可保育所(堺市が定める最低基準に適合した施設で堺市の認可を受けた定員20人以上のもの)
2. 幼稚園
3. 認定こども園(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
4. 認証保育所(さかい保育室)(認可保育所でないが、市が認証した施設)
5. 幼稚園の預かり保育(通常就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
6. 小規模な保育施設(堺市が定める最低基準に適合した施設で堺市の認可を受けた定員が概ね6~19人のもの)
7. 家庭保育室、さかい乳幼児ルーム(保育者の家庭等で5人以下の子どもの保育する事業)
8. 事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設)
9. その他の認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育(保育者が子どもの家庭で保育する事業)
11. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)
12. その他(具体的に: _____)
13. 利用したい事業がない

問30 教育・保育事業を利用したい場所はどちらでしょうか。(○は1つ)

1. 堺市内(お住まいの区内)
2. 堺市内(お住まいの区外)
3. 堺市外

問31 問29で「2. 幼稚園」または「5. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ「1」、「3」、「4」、「6」~「12」にも○をつけた方うかがいます。特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。(○は1つ)

1. はい
2. いいえ

幼児教育・保育の無償化についてうかがいます。

問32 国では、2019年10月から認定こども園や幼稚園、保育所などの認可施設を利用する、3から5歳児及び非課税世帯の0から2歳児の保育料を無償化する予定です。

また、認可施設のほか、認可外保育施設や預かり保育についても、保育の必要性の認定を受けた子どもが利用した場合、無償化の対象とする予定です（上限あり）。

上記の無償化の内容についてご存じでしたか。（○は1つ）

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 知っていた | 2. 知らなかった |
|----------|-----------|

問33 堺市では、第3子以降の保育料の無償化を2016年度（平成28年度）より実施しています。2018年度（平成30年度）からは、対象を第2子に拡充し、今年度は5歳児を対象に実施しています。次年度以降対象年齢を順次広げ、2021年度には0から5歳児を無償化する予定です。

上記の無償化の内容についてご存じでしたか。（○は1つ）

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 知っていた | 2. 知らなかった |
|----------|-----------|

問34 幼児教育・保育の無償化が実現したら、利用を希望する施設・事業は変わりますか。（○は1つ）

	無償化後の希望
幼稚園	ア
保育所・認定こども園（保育所機能と幼稚園機能をもった施設）	イ
小規模な保育施設・家庭保育室・事業所内保育施設、その他の認可外保育施設など	ウ
幼稚園の預かり保育、ファミリー・サポート・センターなど	エ
利用の希望はない	オ

宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

問35 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方（問24で「1」に○をつけた方）にうかがいます。この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

1. あった
2. なかった ⇒ 問40へ

問36 問35で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法としてあてはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数（おおよそ）を数字でご記入ください。（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。）

1年間の対処方法	日数
ア. 父親が休んだ	_____ 日
イ. 母親が休んだ	_____ 日
ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	_____ 日
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	_____ 日
オ. 病児保育を利用した	_____ 日
カ. ベビーシッターを利用した	_____ 日
キ. ファミリー・サポート・センターを利用した	_____ 日
ク. やむを得ず子どもだけで留守番をさせた	_____ 日
ケ. その他（具体的に： _____）	_____ 日

問37 問36で「ア」「イ」のいずれかに回答した方にうかがいます。その際、「できれば病児保育施設等を利用したい」と思われましたか。あてはまる番号1つに○をつけ、日数についても数字でご記入ください。なお、病児保育事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児保育施設等を利用したい ⇒ _____ 日
2. 利用したいとは思わない

問38 問37で「1. できれば病児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんが病気やけがで子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 幼稚園・保育所等に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）
4. 訪問型の病児保育事業（病児の自宅で保育を行うサービス）
5. その他（具体的に： _____）

問39 問37で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由は何ですか。
(あてはまる番号すべてに○)

1. 知らない所へ預けるのはかわいそう
2. 病児を他人にみてもらうのは不安
3. 質に不安がある
4. 預け先の様子（スタッフ、雰囲気等）についてよく知らないので不安
5. 利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
6. 利用料がかかる・高い
7. 利用料がわからない
8. 父母のいずれかが仕事を休んで対応する
9. その他（具体的に： _____)

**宛名のお子さんの土曜日と日曜日・祝日や長期休暇中の
「定期的な」教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。**

問40 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※保育・教育事業とは、保育所、幼稚園、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

- | | | | | |
|-----------------|---|------------|------------------------------|--|
| 1. 利用する必要はない | } | ⇒ 利用したい時間帯 | | |
| 2. ほぼ毎週利用したい | | | _____時_____分から_____時_____分まで | |
| 3. 月に1～2回は利用したい | | | | |

(2) 日曜・祝日

- | | | | | |
|-----------------|---|------------|------------------------------|--|
| 1. 利用する必要はない | } | ⇒ 利用したい時間帯 | | |
| 2. ほぼ毎週利用したい | | | _____時_____分から_____時_____分まで | |
| 3. 月に1～2回は利用したい | | | | |

問41 問40の(1)または(2)で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 月に数回仕事が入るため
2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため
4. 私用、リフレッシュのため
5. その他（具体的に： _____)

問42 「幼稚園」を利用されている方（問25で「2」に○をつけた方）にうかがいます。宛名のお子さんについて、春休み・夏休み・冬休みなど長期休暇中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない	} ⇒ 利用したい時間帯	
2. 休みの期間中、ほぼ毎日使いたい		_____時_____分から_____時_____分まで
3. 休みの期間中、週に数日利用したい		

問43 問42で、「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 週に数回仕事が入るため	
2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため	
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	
4. 私用、リフレッシュのため	
5. その他（具体的に： _____）	

**宛名のお子さんの不規則の教育・保育事業や
宿泊を伴う預かり事業等の利用についてうかがいます。**

問44 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育のため以外に、私用、親の通院、不定期な就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、あてはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も数字でご記入ください。

利用している事業	年間利用日数
1. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	_____日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)	_____日
3. ファミリー・サポート・センター (私用など理由を問わずに地域住民が子どもを預かる事業)	_____日
4. 短期入所生活援助事業：ショートステイ (児童養護施設等で一定期間、子どもを養育する事業)	_____日
5. 夜間養護等事業：トワイライトステイ (児童養護施設等で休日・夜間、子どもを養育する事業)	_____日
6. ベビーシッター	_____日
7. その他（具体的に： _____）	_____日
8. 利用していない	

問45 **問44**で「8. 利用していない」と回答した方にうかがいます。現在利用していない理由は何ですか。
(あてはまる番号すべてに○)

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したい事業が地域にない
3. 質に不安がある	
4. 利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない	
5. 利用料がかかる・高い	6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない	8. 事業の利用方法(手続き等)がわからない
9. 知らない所へ預けるのはかわいそう	
10. 預け先の様子(スタッフ、雰囲気等)についてよく知らないので不安	
11. その他(具体的に: _____)	

問46 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい不定期の教育・保育事業を利用したいと思いますか。利用希望の有無についてあてはまる番号・記号すべてに○を付け、必要な日数をご記入ください。(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数(おおよそ)を数字でご記入ください。)なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計_____日
ア. 買物や習い事等、リフレッシュ目的	_____日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、通院 等	_____日
ウ. 不定期の就労	_____日
エ. その他(具体的に: _____)	_____日
2. 利用する必要がない	

問47 **問46**で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。**問46**の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 幼稚園・保育所等で子どもを預かる事業
2. 地域子育て支援拠点(親子が集まって過ごしたり、相談をしたりする場)等で子どもを預かる事業
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)
4. その他(具体的に: _____)

問 48 この1年間に、親の用事（冠婚葬祭、親・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。（預け先が見つからなかった場合も含みます。）あった場合は、この1年間の対処方法としてあてはまる番号・記号すべてに○をつけ、それぞれの日数（おおよそ）も数字でご記入ください。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	ア. (同居人を含む) 親族・知人にみてもらった	_____泊
	イ. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した (児童養護施設等で一定期間、子どもを養育する事業)	_____泊
	ウ. 夜間養護等事業（トワイライトステイ）を利用した (児童養護施設等で休日・夜間、子どもを養育する事業)	_____泊
	エ. イ・ウ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	_____泊
	オ. やむを得ず子どもを同行させた	_____泊
	カ. やむを得ず子どもだけで留守番をさせた	_____泊
	キ. その他（具体的に： _____）	_____泊
2. なかった		

問 49 **問 48** で「1. あった ア. (同居人を含む) 親族・知人にみてもらった」に○をつけた方にうかがいます。その場合の困難度はどの程度でしたか。（○は1つ）

1. 非常に困難	2. どちらかという困難	3. 特に困難ではない
----------	--------------	-------------

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問 50 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場）を利用していますか。（あてはまる番号すべてに○）

それぞれ、おおよその利用回数（頻度）と利用時間帯（24時間制でご記入ください。）を数字でご記入ください。

1. 区役所子育てひろば	1週当たり ____回 もしくは 1か月当たり ____回程度 利用時間帯 ____時 ____分～ ____時 ____分
2. みんなの子育てひろば	1週当たり ____回 もしくは 1か月当たり ____回程度 利用時間帯 ____時 ____分～ ____時 ____分
3. キッズサポートセンターさかい	1週当たり ____回 もしくは 1か月当たり ____回程度 利用時間帯 ____時 ____分～ ____時 ____分
4. その他親子が集う場（保育所・幼稚園等の園庭開放、子育てサロン、子育てサークル）	1週当たり ____回 もしくは 1か月当たり ____回程度 利用時間帯 ____時 ____分～ ____時 ____分
5. 利用していない	

問 51 問50のような場を利用したい日と時間帯についてお答えください。（あてはまる番号すべてに○）
時間帯は24時間制でご記入ください。

1. 平日	利用時間帯 ____時 ____分～ ____時 ____分
2. 土曜日	利用時間帯 ____時 ____分～ ____時 ____分
3. 日曜日・祝日	利用時間帯 ____時 ____分～ ____時 ____分
4. 春・夏・冬休み等の長期休暇中	利用時間帯 ____時 ____分～ ____時 ____分

問 52 問50のような場について、どのようなことを希望されますか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 親子同士の交流、友達づくり	2. 子育て講座	3. 地域の子育て情報
4. 子育て相談	5. その他（具体的に： _____）	

問 53 問50のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないができれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。（○は1つ）
また、おおよその利用回数（頻度）を数字でご記入ください。

1. 利用していないが、今後利用したい	1週当たり ____回 もしくは 1か月当たり ____回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	1週当たり ____回 もしくは 1か月当たり ____回程度
3. すでに利用しているが、利用日数を増やしたいとは思わない	（その理由： _____）
4. 今後も利用しない	（その理由： _____）

問 54 下記事業で知っているものや現在利用しているもの、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑦の事業ごとにA～Dのそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A 知っている	B 現在 利用している	C これまでに 利用したことが ある	D 今後 利用したい
① 子育て支援コーディネーター (認定こども園等での教育・保育や地域子育て支援事業等の情報提供や利用支援を行うため、区役所子育て支援課に相談員を配置しています)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
② 母子保健コーディネーター (妊娠期から子育て期にわたる母子保健や育児に関する悩み等に対し相談支援等を行うため、保健センターに保健師を配置しています)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③ 育児支援ヘルパー (赤ちゃんを養育する方が体調不良や育児不安等により家事や育児が困難で、他に家事や育児のお手伝いをしてくれる人がいない家庭にヘルパーを派遣し、家事、育児等の支援を行います)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④ 子育てアドバイザー (子育てに不安がある家庭や子育てサークル等に子育てアドバイザーを派遣します)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤ 子ども医療費助成制度 (健康保険証を使って子どもが病院などにかかった時に、医療費の一部を助成する制度。1 医療機関につき、1日 500 円まで月 2 日を限度に受診できる制度です。平成 31 年 4 月からは高校 3 年生までに対象を拡充します)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥ さかいマイ保育園 (身近な認定こども園等を「かかりつけ保育園」として登録すると妊娠中から支援を受けられます)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦ さかい子育て応援アプリ (子育て支援情報をタイムリーに提供し、育児や家族連れの外出をサポートします)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

問 55 下記の児童虐待に関する連絡先を知っていますか。次のA Bのそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A 知っている	B これまでに 連絡したことがある
① ^{いちほやく} 189 (児童相談所全国共通ダイヤル)	はい いいえ	はい いいえ
② 堺市子ども虐待ダイヤル (24 時間 365 日対応。072-241-0066)	はい いいえ	はい いいえ

すべての方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 56 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ（※1）」の場合には、利用を希望する時間も数字でご記入ください。時間は24時間制でご記入ください。

1. 自宅	週 ____ 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 ____ 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 ____ 日くらい
4. 放課後児童クラブ〔学童保育〕※1	週 ____ 日くらい
	→ 下校時から _____ 時 _____ 分まで
5. 放課後子ども教室 ※2	週 ____ 日くらい
6. 放課後等デイサービス（障害児通所支援）	週 ____ 日くらい
7. ファミリー・サポート・センター	週 ____ 日くらい
8. その他	週 ____ 日くらい

※1 「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員のもと、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。本市においては、のびのびルーム、堺っ子くらぶ・のびのびコース（一部校区のみ）として開設しております。

※2 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。本市においては、一部校区において、堺っ子くらぶ・すくすくコース、小学校高学年の児童を対象に放課後ルームを開設しております。

問 57 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所ですごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間も数字でご記入ください。時間は24時間制でご記入ください。

1. 自宅	週 _____ 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 _____ 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 _____ 日くらい
4. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週 _____ 日くらい
	→ 下校時から _____ 時 _____ 分まで
5. 放課後子ども教室	週 _____ 日くらい
6. 放課後等デイサービス（障害児通所支援）	週 _____ 日くらい
7. ファミリー・サポート・センター	週 _____ 日くらい
8. その他	週 _____ 日くらい

問 58 **問 56** または **問 57** で「4. 放課後児童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日に利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。（○は1つ）
また、利用したい時間帯を、24時間制でご記入ください。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒ 利用したい時間帯
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	_____ 時 _____ 分から _____ 時 _____ 分まで

問 59 **問 56** または **問 57** で「4. 放課後児童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの春休み・夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。（○は1つ）
また、利用したい時間帯を、24時間制でご記入ください。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒ 利用したい時間帯
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	_____ 時 _____ 分から _____ 時 _____ 分まで

すべての方に、育児休業など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問 60 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由を番号でご記入ください。

母親（いずれかに○）	父親（いずれかに○）
1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない ⇒ 理由 （下から番号を選んでご記入ください） （いくつでも） _____	1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） ⇒ 理由（自由回答） _____ 3. 取得していない ⇒ 理由 （下から番号を選んでご記入ください） （いくつでも） _____

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. （産休後に）仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 認定こども園などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するために退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 出産前後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した
15. その他（具体的に： _____）

問 61 **問 60** で「2. 取得した（取得中である）」に○をつけた方にうかがいます。育児休業取得後、職場に復帰しましたか。枠内の選択肢の中からあてはまる番号1つを選び、その番号を（ ）内に記入してください。

(1) 母親（ ） (2) 父親（ ）

1. 育児休業取得後、職場に復帰した 2. 現在も育児休業中である 3. 育児休業中に退職した

問62 問61で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。

(1) 母親

実際の復帰時期 ____歳 ____か月	希望 ____歳 ____か月
----------------------	-----------------

(2) 父親

実際の復帰時期 ____歳 ____か月	希望 ____歳 ____か月
----------------------	-----------------

問63 問61で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。

(1) 母親

(2) 父親

____歳 ____か月	____歳 ____か月
--------------	--------------

問64 問62で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方に、その理由は何ですか。(あてはまる記号すべてに○)

	(1) 母親	(2) 父親
希望する保育所に入るため	ア	ア
配偶者や家族の希望があったため	イ	イ
経済的な理由で早く復帰する必要があるため	ウ	ウ
人事異動の時期に合わせるため	エ	エ
その他の理由 (①母親 () ②父親 ())	オ	オ

(2) 「希望」より遅く復帰した方に、その理由は何ですか。(あてはまる記号すべてに○)

	(1) 母親	(2) 父親
希望する保育所に入れなかったため	ア	ア
自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	イ	イ
配偶者や家族の希望があったため	ウ	ウ
職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	エ	エ
子どもをみてくれる人がいなかったため	オ	オ
その他の理由 (①母親 () ②父親 ())	カ	カ

問65 問61で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。(それぞれ○は1つ)

(1) 母親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	2. 1歳になる前に復帰したい
----------------------	-----------------

(2) 父親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	2. 1歳になる前に復帰したい
----------------------	-----------------

**ご家庭にとっての子育て全般についてうかがいます。
封筒の宛名のお子さんには限りません。**

問 66 あなたは、子育てを楽しんでいると感じますか。楽しさを5段階で評価してください。(○は1つ)

楽しいと感じる程度	楽しい ←————→ 楽しくない 1 2 3 4 5
-----------	---

問 67 お子さんは、日ごろ家庭や利用している施設等で楽しく過ごしていると思いますか。5段階で評価してください。(○は1つ)

子どもの様子	楽しく過ごしていると思う ←————→ 楽しく過ごしていると思わない 1 2 3 4 5
--------	---

問 68 あなたのお住まいの地域の状況について、お子さんができてから何か変化を感じましたか。(あてはまる番号すべてに○)

- | |
|--|
| 1. 地域の人から声をかけてもらえるようになった
2. 困った時に助け合うことができると思えるようになった
3. この地域に住む人は信頼できる人が多いと思えるようになった
4. 地域への愛着心が深まった
5. 特に変わらない |
|--|

問 69 堺市での子育て環境に満足していますか。(○は1つ)

- | | | |
|---------------|--------------|------------|
| 1. たいへん満足している | 2. まあ満足している | 3. どちらでもない |
| 4. 少し不満がある | 5. たいへん不満である | |

問 70 問69で「4. 少し不満がある」「5. たいへん不満である」に○をつけた方にうかがいます。その理由をご記入ください。

--

問 71 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や子育て支援事業、子育てをする上で希望するサポートなどご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

--

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。